

FUJITSU Workstation CELSIUS

CELSIUS H970

BIOS セットアップメニュー 一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel SpeedStep、Thunderbolt、Thunderbolt ロゴは、アメリカ合衆国
および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。
NVIDIA、Quadroは、NVIDIA Corporation の登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。

BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.8)	本ワークステーションの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.9)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめ了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
- ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
詳細	ディスプレイ設定	ディスプレイ NVIDIA(R) Optimus(TM) テクノロジー
	CPU設定	マルチコア SpeedStep(R) テクノロジー
	各種設定	電源ボタン LANによるウェイクアップ 自動Save To Disk 音量設定

メニュー	設定項目	
	ハードウェア省電力機能 : アイドル状態における CPU省電力 (AC)	
	ハードウェア省電力機能 : アイドル状態における CPU省電力 (バッテリ)	
	USB充電設定 : パソコン電源オフ時の動作	
	USB充電設定 : パソコン起動中の動作	
	FANコントロール	
Intel(R) Management Engine設定	Intel(R) ME セットアップ	
	Intel(R) AMT Fast Call for Help	
	SOLコンソールタイプ	
	イベントログ設定	イベントログの表示
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定	
	ハードディスクセキュリティ	ドライブn : ユーザーパスワード設定
終了	変更を保存して終了する	
	変更を保存せずに終了する	
	変更を保存する	
	変更を保存して電源を切る	

情報メニュー

BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
EC版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット1	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット2	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット3	1MB=1024 ² バイト換算
メモリスロット4	1MB=1024 ² バイト換算
MACアドレス	
UUID	
パネルID	

システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) □English (US) ■日本語 (JP)	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
互換性サポートモジュール ■使用しない □使用する	・下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「セキュアブート機能」が「使用しない」 ◆「セキュアブート機能」が「使用する」に設定されている場合、本設定は「使用しない」に固定され変更不可
ネットワークサーバーからの起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動のプロトコル □使用しない □IPv4 □IPv6 ■IPv4 and IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 ◆「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
ネットワーク起動の優先 プロトコル ■IPv4 □IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ◆「互換性サポートモジュール」が「使用しない」 ◆「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
ドライブ構成	
ドライブ0 □使用しない ■使用する	
ドライブ1 □使用しない ■使用する	
ドライブ2 □使用しない ■使用する	
ドライブ3 □使用しない ■使用する	
ドライブ4 □使用しない ■使用する	
ドライブ5 □使用しない ■使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 ■オン □オフ	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ディスプレイ設定	<ul style="list-style-type: none"> OS起動後はOSの設定に従う 下記のいずれかの場合に表示 <ul style="list-style-type: none"> 「互換性サポートモジュール」が「使用する」 NVIDIA®グラフィックス搭載機種の場合
ディスプレイ □液晶ディスプレイ □外部ディスプレイ ■自動	下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「互換性サポートモジュール」が「使用する」
NVIDIA(R) Optimus(TM) テクノロジー □使用しない ■使用する	<ul style="list-style-type: none"> NVIDIA®グラフィックス搭載機種のみ表示 「使用しない」に設定した場合は、NVIDIAグラフィックスでの出力になります。
その他の内蔵デバイス設定	
シリアルATAコントローラー □使用しない ■使用する	
Audioコントローラー □使用しない ■使用する	
Bluetooth(R) □使用しない ■使用する	
内蔵LANデバイス □使用しない ■使用する	
無線LANデバイス □使用しない ■使用する	
指紋センサー □使用しない ■使用する	
内蔵カメラ □使用しない ■使用する	
SDスロット □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
スマートカード □使用しない ■使用する	
Thunderbolt(TM) デバイス □使用しない ■使用する	
Thunderbolt(TM) ブートサポート ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> 下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「Thunderbolt(TM) デバイス」が「使用する」 本設定を「使用する」にした場合、USB-TypeC コネクタにデバイスを接続したままワークステーションを再起動すると、デバイスが認識されないことがある。その場合は、一度デバイスを取り外して接続し直す。
セキュリティレベル □No Security ■User Authorization □Secure Connect □Display Port only	下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「Thunderbolt(TM) デバイス」が「使用する」
強制電源オン ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 <ul style="list-style-type: none"> 「Thunderbolt(TM) デバイス」が「使用する」
CPU設定	
マルチコア □使用しない ■使用する	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	
SpeedStep(R) テクノロジー □使用しない ■使用する	
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) TXT ■使用しない □使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> 「Virtualization Technology」が「使用する」 「Intel(R) VT-d」が「使用する」 「セキュリティチップ」が「使用する」
Intel(R) SGX □使用しない □使用する ■ソフトウェア制御	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット (USB) からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	
XHCIコントローラー設定 ■標準モード □互換モード	
各種設定	
電源ボタン ■使用しない □電源オフ	ACPI対応OSでは無効
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注2
バッテリ運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
強制LANブート ■使用しない □使用する	
LANによるリジューム □AC接続時のみ ■常に有効	
自動Save To Disk □オフ ■オン	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ) ■長時間稼動 □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
USB充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する (AC/バッテリ) □充電する (ACのみ)	
パソコン起動中の動作 □通常充電 ■急速充電	
FANコントロール ■通常 □サイレント	
Intel(R) Management Engine設定	
Intel(R) MEセットアップオプション □使用しない ■使用する	
Intel(R) MEセットアップ >Enter	再起動後にME設定メニューに入る
USBプロビジョニング ■使用しない □使用する	
リモート・セキュア・イレース ■使用しない □使用する	
Intel(R) AMT Fast Call for Help >Enter	・再起動後に確認メッセージ表示 ・管理サーバーが設定されていない場合は使用禁止
Intel(R) ME設定のクリア >Enter	
SOLコンソールタイプ □PC-ANSI □VT-100+ ■VT-UTF8	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本ワークステーションが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wakeup on LANを有効にする」をご覧ください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 >Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない □使用する	・ LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・ 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動 ■常に可能 □管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 >Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 >Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ドライブ1	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ2	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ3	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ4	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ドライブ5	設定状況を表示
マスターpassword設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のpassword入力 □使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
文字色 ■グレー 他	全16色から選択可
背景色 ■黒 他	全16色から選択可
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	本設定を「使用する」に設定すると、「互換性サポートモジュール」の設定が自動的に「使用しない」に固定され選択不可
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	
3rd-party UEFI CAの削除 > Enter	

注：Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されることがあります。

また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	<p>Windows Boot Manager Floppy Disk Drive Drive0 HDD Drive1 HDD Drive2 HDD Drive3 HDD Drive4 NVMe Drive5 NVMe NETWORK USB HDD USB CD/DVD</p> <p>⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照</p>

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 - 言語設定 - システム時刻 - システム日付 - 高速起動 - 互換性サポートモジュール ^{注2} - Intel(R) ME セットアップオプション - 管理者用パスワード - ユーザー用パスワード - ハードディスクパスワード - 所有者情報 - セキュアブート機能 ⇨『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。

注2：「セキュアブート機能」が「使用する」の場合には、「互換性サポートモジュール」設定が自動的に「使用しない」に固定され、「標準設定値を読み込む」は対象外となります。